

魚津市まちづくり フォーラム 2021

～関係人口 × 地域の魅力による
幸せなまちづくり～

2021

2/14 日

移住した「定住人口」でも観光に来た「交流人口」でもない、
地域と多様に関わる人々「関係人口」。

近年、地域の人々と関係人口が関わり合うことで、
これまでになかった新たな可能性が生まれています。

双方に共通するのは、

「このまちが好き！」という思いかもしれません。

まちを愛する人たちがともに叶える

「幸せなまちづくり」について考えます。

12:00 開場 13:00 開会
16:20 閉会

会場 新川文化ホール 小ホール
(魚津市宮津 100)

入場料 無料 (申込不要)

定員 300名

*感染症対策のために定員を
制限する場合があります。

12:00 パネル展示

13:10 基調講演「関係人口のつくり方

～わたしたちは地域で幸せを見つける～

講師 雑誌『ソトコト』編集長 指出一正氏



14:30 パネルディスカッション

パネリスト



(一社)おやまちプロジェクト 唐桑半島ペンターン女子
高野 雄太氏



根岸 えま氏



TUNAGU PROJECT
藍染め屋aiya
南部 歩美氏

コーディネーター

雑誌『ソトコト』編集長 指出一正氏



設計士
MCR STOREオーナー
原 誠氏

15:30 活動発表

発表
団体

大町コミュニティセンター
上野方地域振興会
経田地区振興協議会
西布施地域振興会

主催：魚津市／一般財団法人自治総合センター
協力：魚津市自治振興会連合会／魚津市地域おこし協力隊

後援：総務省
問合せ：魚津市地域協働課 ☎0765-23-1017

魚津市まちづくりフォーラム 2021

～関係人口 × 地域の魅力による幸せなまちづくり～

プログラム

12:00 パネル展示 (閉場まで)

魚津市にある13の地域と、Uターン・Iターンで魚津にやってきた地域おこし協力隊が取り組むまちづくりの様子をごらんください。

[出展者一覧]

大町コミュニティセンター／村木地区振興協議会
下中島地域振興会／上中島地域振興会／松倉自治振興会
上野方地域振興会／本江地区振興会／片貝地域振興会
加積地域振興会／道下地区振興協議会／経田地区振興協議会
天神地域振興会／西布施地域振興会／魚津市地域おこし協力隊



ワクワクイベントが
いっぱい!

道下地区

物販

●オリジナルロゴ入りポロシャツ

上中島地区

加積地区

●上中島フォトコン写真の
オリジナルカレンダー

●かぶりんグッズ
●かぶりんせんべい

天神地区

●東山円筒分水槽クリアファイル
●手芸作品

片貝地区

●オリジナルロゴ入りグッズ



13:00 開会・主催者挨拶

ゆるキャラたちが
やってくる!



かぶりん



ミラたん

13:10 基調講演 「関係人口のつくり方 ～わたしたちは地域で幸せを見つける～」

講師 雑誌『ソトコト』編集長 指出一正氏



指出一正 (さしで・かずまさ)

1969年群馬県生まれ。上智大学法学部国際関係法学科卒業。

雑誌『Outdoor』編集部、『Rod and Reel』編集長を経て、現在『ソトコト』編集長を務める。

島根県「しまこトアカデミー」メイン講師、奈良県「SUSTAINABLE DESIGN SCHOOL」メイン講師、和歌山県田辺市「たなこトアカデミー」メイン講師、秋田県湯沢市「ゆざわローカルアカデミー」メイン講師、福島県郡山市「こおりやま街の学校」学校長、富山県「くらしたい国、富山」推進本部本部員、群馬県「群馬県過疎有識者会議」委員をはじめ、地域のプロジェクトに多く携わる。

内閣官房まち・ひと・しごと創生本部「わくわく地方生活実現会議」委員。内閣官房「水循環の推進に関する有識者会議」委員。環境省「SDGs人材育成研修事業検討委員会」委員。内閣官房まち・ひと・しごと創生本部「人材組織の育成・関係人口に関する検討会」委員。国土交通省「ライフスタイルの多様化と関係人口に関する懇談会」委員。総務省「過疎地域自立活性化優良事例表彰委員会」委員。農林水産省「新しい農村政策の在り方検討会」委員。UR都市機構URまちづくり支援専門家。内閣官房「ふるさと活性化支援チーム」委員。内閣官房水循環アドバイザー。林野庁「森林空間を活用した教育イノベーション検討委員会」委員。BS朝日「バトンタッチ SDGsはじめてます」監修。2025年大阪・関西万博日本館クリエイター。

著書に『ぼくらは地方で幸せを見つける』（ポプラ新書）。趣味はフライフィッシング。

ソトコトオンライン www.sotokoto-online.jp

14:30 パネルディスカッション

このまちで生まれた人、あのまちから来た人。商店街で生きる人、漁村で生きる人、里山で生きる人。生まれも地域への関わり方も違う4名が、『ソトコト』編集長のコーディネートのもと語り合います。

コーディネーター 指出一正氏
(雑誌『ソトコト』編集長)

パネリスト

一般社団法人おやまちプロジェクト
高野 雄太 (たかの・ゆうだい)



1982年東京都生まれ。世田谷区尾山台に生まれてから38年間暮らしている。早稲田大学理工学部社会環境工学科で都市計画について学ぶが、その分野には興味がなく広告代理店に就職。大学在学中に長男が生まれたこともあり、サラリーマンではなく自営業がしたいと思い、実家であるタカノ洋品店を継ぐ決意をする。子育てや商店街活動をする中で「まち」での暮らしをもっと面白くしていきたいと思うようになり、現在の活動に繋がっていく。一般社団法人おやまちプロジェクト代表理事、尾山台商栄会商店街振興組合理事。

唐桑半島ペンターン女子
根岸 えま (ねぎし・えま)



1991年東京都生まれ。東日本大震災の復興ボランティアとして大学在学中に気仙沼を訪問したことをきっかけに、漁師の生き様に魅せられ、就職をやめて大学卒業と同時に移住。20代の移住女子たちと古民家をシェアしながら暮らす様子を「ペンターン (半島移住) 女子」としてブログで発信中。2019年夏、港にできた漁師のための「鶴亀銭湯／鶴亀食堂」の看板娘に立候補。港に帰ってきた漁師さんたちの憩いと交流の場を創出している。気仙沼市移住定住支援センターでも移住女子の発信業務を担っている。

TUNAGU PROJECT・藍染め屋aiya
南部 歩美 (なんぶ・あゆみ)



1985年富山県富山市生まれ。藍に惹かれ、2012年に江戸時代から続く伝統技法“天然灰汁発酵建て”による藍染を学ぶ。2015年より染め体験やイベント出店を通してその魅力を発信。2018年には魚津市松倉地区の古民家に家族で移住。現在は「藍の染め替え」を通してサステイナブルな暮らしのあり方を発信するとともに、“TUNAGU PROJECT”として休耕田を活用し、藍の原料であるタデアイ栽培を開始。「made in 魚津の藍」を生み出すべく挑戦しながら、里山地域の活性化にも積極的に取り組む。

設計士・MCR STOREオーナー
原 誠 (はら・まこと)



1987年富山県魚津市生まれ。神奈川大学大学院 (建築学専攻) 卒業。2017年魚津市にUターン。市内設計事務所に勤務しながら、中央通り商店街で在学時に調査・研究していた「防火建築帯」を活かしたまちづくりをテーマに活動中。2018年「魚津防火建築帯FES」主催。商店街の防火建築帯空き店舗におけるリノベーション時の設計マネジメント。自身も同商店街の防火建築帯の一部をリノベーションし、2020年4月、スケートボードなどを販売する「MCR STORE」をオープン。建物全体として商店街の魅力の一つとなるように継続して改修を行っており、独自のイベントなども企画・開催している。その他、商店街関連の各種イベント、富山大学商店街活性化自主プロジェクト、神奈川大学防火建築帯研究などへ参加。

15:30 活動発表

地域によってまちやひとの様子はさまざま。自分のまちの特性を活かした活動について、4つの地域が発表します。

発表団体 大町コミュニティセンター／上野方地域振興会／経田地区振興協議会／西布施地域振興会

16:20 閉会



オンラインフォーラム併催決定！

講演会、パネルディスカッション、活動発表の様子は後日ウェブ及びケーブルテレビで公開いたします。
公開日時などのほか、フォーラムの最新情報は魚津市ホームページをご覧ください。

検索

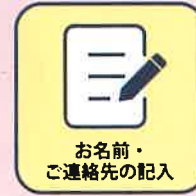
魚津市まちづくりフォーラム



最新情報（市 HP）

安全な開催のために

新型コロナウイルス感染症対策のため、
来場される方は以下のことにご協力をお願いします。



*万が一感染が発生した際の連絡にのみ使用し、
開催2週間経過後に情報を破棄します。

魚津市まちづくりフォーラム

～関係人口 × 地域の魅力による
しあわせなまちづくり～

2021年2月14日（日）

12：00 開場 13：00 開会 16：20 閉会

会場 新川文化ホール 小ホール
(魚津市宮津 110)

定員 300名

入場無料 申込不要

*感染症対策のために定員を制限する場合があります。



主催：魚津市／一般財団法人自治総合センター

協力：魚津市自治振興会連合会／魚津市地域おこし協力隊

後援：総務省

問合せ：魚津市地域協働課 ☎0765-23-1017